

高根小学校の ESD 活動

＜活動の概要＞

- ・「ふるさと大好き、高根っ子」を学校理念として、地域のよさを知り、地域とともに生きる力の育成を目標とした。
- ・具体的には、地域、防災、環境を柱に、①地域の方とかかわる活動 ②防災にかかわる学習や活動 ③アカウミガメに関する学習を行った。

・活動の実際

① 地域の方とかかわる活動（2年）（3年）（4年）（5年）（全校）

生活科や総合的な学習で、町探検（2年）キャベツの栽培（3年）胡蝶蘭の栽培（4年）米づくり（5年）などで地域の方に講師になっていただき、見学や体験をしながら、地域の方の工夫や努力などについて学んだ。学習を通して、地域の方々の活躍する姿や地域のよさを実感することができた。

学校での教育活動に協力や支援をいただいている地域の方や保護者に対して、感謝の気持ちを表す会（感謝の会）を毎年2月に行っている。感謝の手紙を全校で書き、収穫した米や手作りのプレゼントを渡している。

また、栽培して開花した胡蝶蘭は、大切な人に贈ったり、地域の宣伝活動に使ったりしている。



町探検・お仕事体験



胡蝶蘭の栽培



田植え

② 防災にかかわる学習や活動（全校）（6年）

高根・親子防災の日として、親子で防災について考える活動を行った。「自分の命は自分で守る」を合言葉に、通学班で、起震車体験・煙体験・防災講話・水消火器体験・避難所設置体験の5つの体験を行った。防災危機管理課の方による防災のお話もあり、親子で防災意識を高めることができた。6年生は引き続き総合的な学習でも防災について学び、防災の大切さについて考えを深めた。



避難所設置体験



防災講話

③ アカウミガメに関する学習（4年）

総合的な学習「ぼくら高根環境調査隊」では、地域で保護活動を行っている方をお招きして、アカウミガメについて学んだ。図書資料やインターネットを使って調べ、ポスターを掲示したり、絵本を作って読み聞かせをしたりして、環境保全の大切さについて全学年に呼びかけた。



「生き物の海を守ろう」ポスター